

11周年を迎えて!/新型コロナを乗り越えて!



本年4月5日 本科入学式、特別短期、懐徳堂、オンラインと随時始業式を開催し、早2か月が過ぎようとしています。

各クラスのクラスアドバイザー（CA）、受講生の皆様におかれましては、やっとな名前と顔が一致できるようになられたことでしょう。

新学期が始まり既に懇親会も実施され、クラスの絆を深められたことと思います。

5月8日から第5類（インフルエンザ）となり新聞紙上でもコロナ関連記事が少なくなりましたが、高齢者にとって油断はできません。今まで以上に感染予防には注意を払い、一日も早く普通の生活に戻り、来年3月に無事修了式を迎えられることを願っています。



ONCCも11期を迎え、新たな10年のリスタートを切り、立ち上げ当初の設立趣旨、理念を改めて認識して運営してまいります。

また、11周年を迎えるに当たり本年10月31日に設立11周年の記念講演と音楽の集いを計画しています。多くの方にご参加頂く事を切望致します。

結びに、先日の新聞記事に下記の数字が掲載されていたのでご紹介させていただきます。

① 514人 ② 1.26(77万742人) ③ 156万8961人 ④ 50万4878組

この数字は、夫々

- ① 小中学生の自殺者数 * 過去最多
- ② 出生率(出生者数) * 過去最低
- ③ 死亡者数(特に施設入居者の老衰死増) * 戦後最多
- ④ 婚姻組数

上記の内容を鑑み、現代社会の問題点でもある少子・高齢化に微力ながらも、シニアが子育て世代のお役に立てる活動を勧めてまいりますので、皆さま方 ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

認定NPO法人 大阪府北部コミュニティカレッジ

理事長 猪谷義弘

新型コロナ禍の行動規制の厳しい中、2021年に地域活動として開始した「子ども起業体験スクール事業(キッズベンチャー事業)」は、今年で三期目を迎えました。今年度の活動状況をご紹介します。

子ども起業体験スクール事業

みんなで作ろう子ども商店街

第3期 わくわくキッズベンチャー



National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

4月初旬より5月中旬迄 第三期の受講生募集を行い、本年度は14名の参加申し込み者がありました。

～ 5月20日(土) 子ども起業体験スクール事業 保護者説明会 ～

事業参加の子ども達の保護者を対象に説明会を開催致しました。

ONCC半崎副理事長司会のもと、ONCC猪谷理事長より挨拶・ONCCの理念などの説明があり、その後、キッズ担当スタッフ・参加の子ども達の保護者が自己紹介をし、講師の関隆晴先生より、未曾有の激しい変化の時代を生き抜く大人の育成を目的とするキッズベンチャー概要説明をしていただきました。

質疑応答後、半崎副理事長より『コロナウイルス感染予防を励行しながら、子ども達の体験的学びを共に支え、見守ってゆきましょう！』という言葉で締めくくり、保護者説明会は終了いたしました。



～ 5月27日(土) 第三期開講式、導入授業&食品ロスの解説 ～

『第三期開講式』

半崎副理事長司会のもと開講式が挙行されました。ONCC猪谷理事長より挨拶とONCCの紹介がなされました。ご多忙の中ご来館下さいました豊中市議松岡信道様より、子ども達への励ましのお言葉をいただきました。また、豊中市長の長内繁樹様と豊中市教育長の岩元義継様よりお祝いのメッセージをいただきました。

『関隆晴先生の導入授業』

➢ 関先生からスライドを用いながらのキッズベンチャー事業の説明。

『今日からみんなはONCCキッズベンチャーの仲間です。ベンチャーとは、新しいことをして行くということです。』

➢ 子ども達が理解しやすいようにクイズ形式での説明。

『生活するために必要な物、生きる為に必要な物は何でしょうか？それを得るためにはどうすればよいのでしょうか？』等、関先生からの質問に子ども達はしっかりと受け答えをしていました。

最後に、『今年は3つの会社を設立するので、何を作るのかグループのみんなと相談しあって、達人に指導してもらい、12月9日(土)の岡町商店街でお店を

出せるように頑張りましょう』と締めくくられました。

『食品ロスを学ぶ』

午後は、「なにわエコ会議」から2名の方が来られ、『食べ残しNOゲーム』で、自分が食べられる量のグラム数とお店で注文した食品のグラム数とを比較し、食品ロスが発生しないように計算し、食べ残しが発生した場合の解決方法などをカードで学びました。

その後、SDGsの説明と、食品ロスに関する説明があり、日本の食品ロスは年間522万トンあることを聞き、子ども達は「食品ロス」や「食べ残し」に対する意識が変わっていくことと思います。

授業の終わりには、「今日の授業の感想」・「振り返りシート」を記入してもらいました。

『今後の予定』

次回の授業は商品見本を見てグループ分けを行い、いよいよ会社設立、事業計画作成、商品作り、販売活動、株主総会(成果発表)へと進みます。

ガンバレ！将来の起業家たち！！



～ コロナ禍を乗り越えて、クラス運営！ ～

* QRコードをカメラで読み取って、各学科の活動状況をご覧ください。

アクティブシニアをめざす (大阪府シルバーアドバイザー養成講座) 豊中教室

～ これからを笑顔で楽しく生きるために ～ 【担当CA：吉岡英機、井出暁美】

アクティブシニアをめざす科では、男性5名、女性15名の計20名の方が学んでいます。ここでCAを担当する井出と吉岡です。よろしくお願いします。

さて、先日新聞に【少子高齢化は死語となり、少子多死時代に突入した】の見出し、『四月に総務省発表の日本の人口統計によると、1年間で福井県の人口にあたる73万人が減少。原因は死亡者数の増加。これは寿命の伸びに伴う高齢化で人口減少を抑えることが困難になった』が要旨。

この多死時代にあたり、誰もが健康で人生最期を迎えたいと願うところ。そのためには、人と社会と接点を持ち、心身ともに健康な日々を過ごすことが重要。私たちの学科は、

- ① 自身の身体のことをはじめ運動や食事に関する知識
- ② 身近な法律や環境への知識
- ③ 体験学習を通して自然を豊かにすること・身近に出来る貢献を学ぶ

を三本柱にしており、まさしく健康寿命を延ばす秘訣を学ぶカリキュラムと云えます。

加えてONCCの設立理念を体現する科として位置づけられているため、受講料にも配慮されています。

来期の受講を語るには時期尚早ですが、この拙文を学科選択の参考にしていただければ幸いです。

【文：CA 吉岡英機、井出暁美】



楽しい水彩・パステル 茨木教室

～ 初歩から楽しく描こう ～ 【担当CA：金佐直、河野八恵】

講師は土方先生で、午前は技法を中心とした講義、午後は実技&指導です。

クラス全体で36名、初めて受講される方が11名、残りは水彩画科2回目以上、昨年水彩アドバンス科を受講された方で構成されていますので、経験差により講座がスムーズに進むか気になるころでした。

講義は1度聞いただけでは、なかなか実際の描く絵には反映は難しい。そこは経験者が痛感されるところで、何回も受講されることで気づき、身につくことがあると思われます。

また先生の実技指導はどうしたら絵が良くなるか、その場で見ることでできるため好評です。

毎回、講義と実技に適した機の配置を行うために、配置換えを行う必要がありますが大変ですが、受講生の協力でスムーズに行えています。

初めてのCAで戸惑うこともありましたが、受講生の協力を得ながら、皆さんが楽しく絵描きを進められるように、努力していきたいと思っています。【文：CA 金佐直】



歴史と文学ふたつのトビラ 高槻教室

～ 古代へのいざない ～ 【担当CA：黒木武紀、松好宏樹】

私達のクラスは受講生21名、男性7名女性14名で、2班構成です。午前中は若井敏明先生(歴史)、林和清先生(文学)という豪華キャストに恵まれ息も抜けない密度の高い講義を行っていただいています。

クラスは、みんなで企画、楽しく活動をモットーに各班で班長・副班長・広報・行事・会計及びふれあい交流祭実行委員を選出して、全員が何かの役割を持って活動していくことにしています。クラス委員長は各班長が担っています。

午後は、各班で受講生同志が自主的に班活動の目標を決めながら、班



長を中心に歴史や文学に関係した活動を行っています。

クラス運営は適宜、班長・副班長・CA2名のミーティングで意思疎通を図りながら進めています。

コロナの収束とともに校外活動も増え、クラス全体がまとまり、楽しく参加されるように、CAはこれらの活動を下支えしていきたいと考えています。【文 :CA 松好宏樹】

江戸時代にタイムスリップ 豊中教室

～ お江戸文化を浮世絵や歌舞伎から学ぶ ～ 【担当CA： 岸本佳奈子、廣瀬雅人】

「江戸時代にタイムスリップ」は31名の受講生が北大阪生涯学習センターで、「江戸時代に触れる」をコンセプトに芸能（歌舞伎・落語・講談）と文化（浮世絵・俳句等）に精通した講師と現地探訪をして自身で感じる講座です。



講師陣は通常の文字によるプロジェクター投影だけでなく、DVD動画やCD再生による臨場感ある授業で解り易く解説して下さいます。

校外活動も京都南座の観劇や繁昌亭そして京都島原の散策、くらわんか船体験や太秦東映映画村も計画し、午後から池田の落語ミュージアムや伊丹市旧岡田家住宅そして上方浮世絵館、大阪くらしの今昔館見学を計画しています。

所謂座学による講義だけでなく、実際に当時を感じる事が出来る場所や体験を通して江戸時代に触れることに焦点を当てています。

11月の「ふれあい交流祭」に向け各班の皆さんがどんなテーマで発表されるか今から楽しみです。【文 :CA 廣瀬雅人】



天満天神繁昌亭



発酵を学んで健やかライフ 豊中教室

～ 食生活を豊かにする発酵を学ぼう ～ 【担当CA： 中野保子、高木久美子】



「発酵を学んで健やかライフ」の講座も早や2か月が経ちました。

この講座は、講義・見学（探訪）・実習と、バラエティーに富んだ講座です。

講師からは、私たちの食文化に欠かせない発酵食を改めて教わる事ができたと思います。そして5月には伏見の酒蔵に探訪に行き、日本人が大切にしてきた醸造の世界も見学できました。

6月にはお味噌造りにも挑戦しまして、年末の出来上がりが楽しみです。

ようやくコロナも落ち着いて来ているように思いますが、油断は禁物です。

皆様のご協力で、教室運営の方を頑張りたいと思います。【文 :CA 高木久美子】



ボイストレーニングを楽しむ 池田教室

～ 歌でいきいき アンチエイジング ～ 【担当CA： 渡辺まり子、藤原清子】

ボイストレーニングは、昨年からはまり今年で2年目になります。

昨年に比べ、今年は受講生の人数が倍になり やった！うれしい!! 35名(男16女19)の受講生と共に楽しく過ごしています。

受講生の動機は、正しい呼吸方法を知りたい、滑舌を良くしたい、歌が上手になりたいなど目的をもって受講されています。

講師の吉田寛子先生(他2名)も2年目になり、昨年より以上に指導に力が入っています。大事にされている事は、まず身体をほぐすためにストレッチから始めます。口角を上げるには？滑舌が良くなるには？声を出す基礎を教えてくださいました。たとえば、口を大きく開けるのではなく、喉の奥を開けましょう!!と細部にわたり、指導して頂いています。

まだ、2ヶ月しか経っていませんが、受講生の皆さんは、家に帰ってから復習をしている人が多く、声の出し方の基本を真面目に実践されています。例えば、アエイウエオアオ・カケキクケコカコ……



みんなで歌う曲は、日によって違いますが、「花」～すべての人の心に花を～歌いました。歌い方に強弱をつけたり、声の出し方が柔らかくなったり、受講生の皆さんの気持ちが伝わってきます。

これからも歌を歌うことが楽しい!!大好き!!の受講生と共に、「歌うことの楽しさ」を満喫したいと思います。

【文 :CA 藤原清子】

わくわく楽しいアウトドア 吹田教室

～ 野外活動で仲間とエンジョイ! ～ 【担当CA : 立岡 武、野田則子、小林 聡】



早くも6回の講義や活動を終えました。

4月は講義や体力測定等で屋内での活動でした。

体力測定では、皆さん数値を良く見せるため、かなり頑張っていたので、どこか痛めていないか少々不安もありましたが、さすがアウトドア科の受講生だと感心……。

翌月(5月)は一転して屋外活動(ノルディック・ウォーキング、箕面の森ハイキング等)でした。

ノルディック・ウォーキングは、ストックの使い方を教わりながら、大阪城周辺(約5km)を歩きました。



箕面の森ではボランティアガイドさんに案内をしていただき、標高差300m、距離約10kmを「こまめな水分補給」「小刻みな歩き方は疲れにくい」等アドバイスを受け、途中何度か休憩をはさみつつ比較的ゆっくりとしたペースで登りました。

6月以降は、マリンスポーツのカヤック、ラフティングの予定もあり、安全最優先で「ワイワイ」「ガヤガヤ」「イキイキ」と楽しく、「元気で明るいシニア」を目指して皆さんと一緒に活動していきます。【文 :CA 立岡 武】



ぶらっと散策4 吹田教室

～ まち歩き・里山歩き ～ 【担当CA : 伊藤康太、宮川摂子、佐藤敬一】

「ぶらっと散策」は大変人気の講座で、今年で4年目になります。またコロナ禍が一段落したこともあって受講生の期待度、積極性はとても高くなっています。これまでノルディック・ウォーキングの実習や外国人講師による「方丈記」解説など、散策だけではなく講義もありました。

今後も講義と探訪を交互に行い、興味深い講座になっています。

これからの探訪予定をご紹介しますと 大山崎方面は、元々の予定は天王山でしたが、山に登るのは厳しいので阪急、JRの山崎付近の探訪コースに変更しました。雲雀丘花屋敷方面は、満願寺から阪急雲雀丘花屋敷まで。途中車が急坂を早いスピードで下る道もあり注意が必要です。伊丹昆陽池方面は意外と良く知られているので、ガイドさんの腕の見せ所です。神戸中央区では中華街を堪能、神戸市垂水では海沿いの静かなコースにしたいと思います。

その他、長岡京、伏見、宝塚もきっと新しい発見を感じていただけるコースを企画していますので、ご期待ください。【文 :CA 伊藤康太、宮川摂子、佐藤敬一】



お城の魅力と城探訪 茨木教室

～ 武将と城・武将の夢を実感 ～ 【担当CA : 石塚美恵子、西山 薫、小田勝士】

私たちは新米CAですが、手分けして様々な業務をこなしています。



受講生への連絡、本部への連絡、講義の先生や現地のガイドさんへの連絡、探訪資料・行程表の作成などさまざまです。

講義の朝はパソコン・プロジェクターの運搬、出欠の確認、今日の一言配布、などで瞬く間に過ぎていきます。

午後のホームルームは班ごとに活発な話し合いがされています。熱心な受講生、知識豊富なガイドさん、わかりやすく深い講義内容の先生方のお陰でスムーズに新米CA3人も教室運営できています。

【文 :CA 石塚美恵子、小田勝士、西山 薫】



外国文化を楽しむ 豊中教室

～ え! そんなん・ふしぎやね ～ 【担当CA: 高山アケミ、神谷和男】

今年初めてできた『外国文化を楽しむ科』です。毎回がう国の講師で楽しんでいます。

イタリアの言葉や歴史をお話して下さったファビオさん。イタリア人はワインをよく飲むことや宗教が地域に深くかかわっていることなどを聞きました。

アフリカ系アメリカ人のホゼアさんからは差別のことや《みんな地球人》という素敵な言葉も教えて頂きました。

フィリピンのグンデリナさんからは楽しいダンスを一緒にしました。

ハンガリーのクーゼキさんはハンガリーの音楽やダンスについてのお話を聞き、実演もしてもらいました。



様々な国について、毎回新しい発見があり受講生の皆さんと共に楽しんでいます。これからも楽しみ!

午後は班活動が中心で、班で相談して外国の食べ物食べ歩き? 等どんな企画が進んでいます。【文: CA 高山アケミ、神谷和男】



特別短期講座 ミュージアムへ行こう2 豊中教室

～ アートを聴いて観て感じて ～ 【担当CA: 岸本佳奈子、田中美千子】

講座では最初の1回目は座学です。

その講座に関連する専門の講師をお招きして、知識や特徴を学習します。次回に、鑑賞会として実際にその場所に行き、自分の目で見て実体験をしていただきます。

感性を養い教養を深めることで日常生活に刺激をもたらせられたらと考えます。

コロナの時期には、班で行動を共にし、食事やお茶をすることが出来難い状況にありました。

今年はコロナの取扱いも変更となりましたので、班行動の機会が増えることでしょう。親睦を深め、さらなる仲間づくりができることを期待しています。

【文: CA 岸本佳奈子、田中美千子】



特別短期講座 生演奏で楽しむ音楽科 池田教室

～ 心豊かなひととき ～ 【担当CA: 中村りう子、奥野初美】

昨年に続きCA2人、2年目を務めています。今期は年度制講座から特別短期講座になり受講生は、昨年の2倍の40名。学期ごとに1回クラス活動で親睦(仲間作り)が出来ることを願っています。



コロナも落ち着きつつあり、午後からのクラス活動、班活動を増やせたらと思っています。

毎回、ジャンルの違うプロの講師を招いての講義(音楽の歴史、形態、楽器の紹介とトライアル等々)を交えての生演奏は、ONCCならではの自慢の講座ではと思います。

小さなホールで間近に聴くのは迫力があり、受講生の満足度は高いのですが、ONCC受講生の認知度が低いようです。是非ブログを覗いて下さい。そしてオープン講座の見学に足を運んでください。

お待ちしております。【文: CA 中村りう子、奥野初美】



特別短期講座 けいはんな リフレッシュウォーク 豊中教室

～ 京都・奈良・大阪を巡って心もからだも 健やかに～ 【担当CA: 佐藤敬一、中野保子】

今年度 新企画の11期「けいはんな リフレッシュウォーク科」が始まり、1ヵ月が過ぎました。

4月12日の合同講義を終え、午後から班別会議で、役員選出と緊急連絡表等を作成し、準備が整い本格的に活動を始めました。受講生の皆様は、元気いっぱいです。





探訪の1回目は、奈良の薬師寺～唐招提寺を見学しました。2回目の探訪は、嵐山～化野(あだしの)念仏寺迄、4Km程歩いて見学をしました。
平均年齢75歳の受講生の皆様は、歩くことに意欲のある方々です。
このクラスが充実し、皆様が楽しく参加出来ますように、これからもCA、教務部で相談をして、努力して行こうと考えております。
特に、探訪時には、皆様の御協力を得て、無事故で安全な活動が出来ますよう、心よりお願い申し上げます。【文 :CA 佐藤敬一】

特別短期講座 フランス文化に親しむ 東淀川教室

～ ロマンが溢れるフランスを楽しみましょう ～ 【担当CA : 神谷和男、木村泰代】

月に一度の短期講座ですが、フランスの魅力が盛りだくさんです。
講師 和田先生のお話は、初めての受講生でも 解りやすく、スライドの説明もあり 具体的にフランスを身近に 感じる事ができます。

歴史的背景を基に、幅広く その時々象徴の意味の解説、人物にまつわるエピソードや裏話、流行りモノ、雑学に至り、面白く 否応なしに 引き込まれていきます。

受講生は、目と耳を通してフランスが入ってきて、頭の中ではまるでフランスを旅している様な体験をすることでしょう。

毎年、テーマが変わるのも魅力の一つ。在籍者28名中、17名がリピーターと言う数字が示す様に、授業内容に飽きる事なく、人気の講座で、次回の授業が待ち遠しく、次年度も受講したくなります。

今も昔も、フランスファンには憧れの国 フランス。幾つになっても、心はフランス！ 【文 :CA 木村泰代】



特別短期講座 伝統芸能から人間ドラマを楽しむ 茨木教室

～ 学びそして楽しむ ～ 【担当CA : 千種里子、林 純二】

“日本伝統芸能の魅力に迫る”と題して講座を開設、今年は3年目に入りました。リピートの受講生がとても多く、4月の初回から講師の北見真智子先生の講義をひと言も漏らさず聞こうと言う受講生の熱意で溢れております。



先生はわかり易い言葉で「能」・「狂言」・「歌舞伎」・「文楽」など、映像を交えてお話して下さいます。さわりだけの映像を見ると全編を実際に観たくなります。早速5月に歌舞伎鑑賞教室に行きました。6月は講義終了後の午後に文楽鑑賞教室に出かける予定です。

コロナ禍を乗り越え色々な催し物が復活し毎月のように開催される鑑賞会に、出来る限り受講生のご要望を積極的に取り入れつつ、クラス運営を進めて行きたいと思っております。【文 :CA 千種里子】



特別短期講座 再発見！なんでも見てやろう 現地集合

～ 興味しんしん ～ 【担当CA : 池上憲治、石黒洋子、山上田起子、林 純二】

2年程前の、新型コロナオミクロン株発生時には、不安を持った受講生も多く居ましたが、最近はあまりコロナの話題もなく、順調な講座運営が出来ています。



春の講座として、4月は京都原谷苑の花見、5月も京都で鴨川をどり鑑賞と貴重な体験を致しました。

京都原谷苑は御室仁和寺北の山中にあり、八重紅枝垂桜、御室桜、馬酔木、木瓜、雪柳、連翹、山桜、出狸々、黄桜、日陰躑躅、三葉躑躅、石楠花等 本当に沢山の植物が楽しませてくれました。

鴨川をどり鑑賞は京都三条大橋近くの先斗町歌舞練場で行い、かつての都の繁栄を見せる華麗な衣装、優雅な踊り、そして力強いお囃子は、私達が後世に遺し、世界に発信すべき日本伝統芸能の最たるものである事を再認識しました。

6月以降も楽しい訪問先が待っています。【文 :CA 池上憲治、石黒洋子、山上田起子、林 純二】



原谷苑昼食会場にて



懐徳堂記念会協力講座 総合文化を学ぶ科 豊中教室

～ ほー、そうだったのか、納得！ ～ 【担当CA： 山田豊実、田中美千子】

過去3年間は新型コロナにより休校期間がありましたが、今年度はそのようなことはないでしょう。

講義内容に関連する施設や展覧会などには、ぜひ見学に行かれることをおすすめします。

講義の内容をより深く理解できると思います。一人で行かれるのもいいですが、グループで見学に行かれると親睦も深まり、より有意義ではないかと思ひます。

総合文化を学ぶ科のホームページでは、講義に関連する展覧会・講演会などいろいろな

ニュースを「お知らせ」欄に載せています。また「ブログ」ページでは、過去の投稿も見ることが

できます。見学等に行かれたら、気軽にブログにも投稿してみてください。

思い出にも、他の人の参考にもなると思います。【文：CA 山田豊実、田中美千子】



オンライン講座 手に汗にぎる！日本史上の大事件

～ 自宅で楽しく日本史のおさらい ～ 【担当CA： 口村泰子】

オンライン日本史講座は3年目となり、昨年度から継続いただいている受講生が多くおられます。林先生にはカラフルなテキストと豊富なスライドで「日本史上の大事件」の裏側まで詳しくお話しいただいています。テーマの舞台となった地でのロケーションでは、遠い時代の出来事が今につながることを感じることができます。

対面講座のような受講生同士のつながりはありませんが、再視聴で復習することや「今日のひとこと」のまとめを読み他の受講生の感想や考えを知ること、より学習を深めることができるのではと考えています。【文：CA 口村泰子】



オンライン講座 世界遺産を旅する科パート2

～ 学んでから行こう！世界遺産群へ ～ 【担当CA： 千種里子】

2年目の「世界遺産」です。リピーターが半分・海外にいらっしゃる方・東京にお住まいの方・ONCCの受講生の中でも最年少様から、最高齢の方が受講して下さいます。数多く世界遺産群を旅して世界遺産アカデミーのマイスターと認定講師である中村先生の得られた情報や知識を本年度は地域ごとに取り上げて、その都度世界遺産の制度や概要等を説明して下さい、旅と知識を学んでいます。

オンライン講座は、出かける準備もなく普段着のまま受講でき、当日欠席されても再視聴期間が1週間もあるので何度でも聞いて学習していただいています。【文：CA 千種里子】



オンライン講座 私鉄沿線の魅力を探る

～ オンライン列車で旅を楽しむ ～ 【担当CA： 鳶 靖幸】

ZOOM参加練習会、オリエンテーションを経て4月21日(金)に「私鉄沿線の魅力を探る」がスタートしました。

第1回は阪急文化財団 正木善勝講師による小林一三と阪急文化、ONCCに最も身近な私鉄 阪急電鉄の創始者の生い立ちなど足跡をたどりました。

第2回は阪急文化財団 宮井肖佳講師による逸翁美術館、沿線開発に見る小林一三の夢、鉄道事業を成功させるための沿線開発、住宅開発、デパート建設などに尽力した様子を学びました。

今回の講座は、池田商工会議所で対面講座+オンライン講座(ハイブリッド)を実施しました。あいにくの雨でしたが、講座終了後逸翁美術館を見学、学習した内容を確認しました。

これから宝塚、京都、奈良、そして万博へとオンライン列車は巡ります。【文：CA 鳶 靖幸】



編集後記：11期生の皆さま ご入学おめでとうございます！

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行によって、インフルエンザ並みの扱いとなりました。しかし、まだまだ終息という状況には至っておらず、油断できないようです。

原則としてマスクから解放された生活の快適さを味わっていただけることと思います。

今年度のONCCの年間行事は、コロナ前と同様に、開催される予定です。引き続き感染防止に努め、キャンパスライフを大いに楽しみましょう！(浜)

Homepage



Facebook

